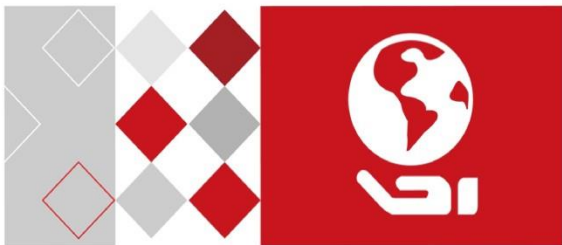


**HIKVISION**



## Network Dome Camera

クイックスターガイドVer.1.00

## クイックスタートガイド

著作権©2017杭州Hikvisionデジタルテクノロジー株式会社

### **ALL RIGHTS RESERVED. 全著作権所有**

特に、文言、写真、グラフを含むありとあらゆる情報は、杭州Hikvisionデジタルテクノロジー株式会社またはその子会社（以下「Hikvision」と呼びます）の所有物です。

Hikvisionの事前の書面による許可なしに、このユーザマニュアル（以下「本マニュアル」といいます）の一部または全部を問わず、複製、変更、翻訳、または配布することはできません。別段の定めがない限り、Hikvisionは、マニュアルに関して、明示または黙示を問わず、いかなる保証、保証または表明も行いません。

### **About this Manual このマニュアルについて**

このマニュアルは、Network Dome Cameraに適用されます。

マニュアルには、製品の使用方法と管理方法が記載されています。以下の写真、図表、画像、およびその他すべての情報は、説明および説明のためのものです。このマニュアルに含まれる情報は、ファームウェアのアップデートその他の理由により、予告なく変更されることがあります。会社のWebサイトで最新バージョンを見つけてください。(<http://overseas.hikvision.com/en/>)。)

専門家の指導の下でこのユーザーマニュアルを使用してください。

### **Trademarks Acknowledgement 商標の承認**

**HIKVISION** およびその他のHikvisionの商標およびロゴは、さまざまな法域におけるHikvisionの財産です。下記のその他の商標およびロゴは、それ

それぞれの所有者の財産です。

## Legal Disclaimer 法的放棄声明

適用法によって許容される最大限の範囲内で、ハードウェア、ソフトウェア、およびファームウェアとともに記載されている製品は、「現状のまま」提供され、すべての欠陥および誤りを含み、隠蔽または黙示を問わず、暗黙的に黙示されません。満足のいく品質、特定の目的への適合性、および第三者の非侵害、いかなる場合においても、そのディレクター、役員、従業員、または代理店はいかなる損害、間接損害、利益喪失、利益喪失、利益喪失などの理由で責任を負うものではありません。または、本製品の使用に関連して、ハイビジョンがそのような損害の可能性について知らされている場合でも、インターネットアクセスのある製品に関しては、製品の使用はユーザー自身のリスクの範囲内でなければなりません。

HIKVISIONは、サイバー攻撃、ハッカーの攻撃、ウイルス検査、またはその他のインターネットのセキュリティリスクに起因する異常な動作、プライバシーの漏洩、その他の損害については、いかなる責任も負うものではありません。ただし、必要に応じて、HIKVISIONは迅速な技術サポートを提供します。

サーベイランス法は管轄によって異なります。本製品をご使用になる前に、ご使用の法律に準拠することを確認するために、ご使用の管轄内の関連するすべての法律をご確認ください。HIKVISIONはこの製品が違法な目的で使用されている場合には責任を負いません。このマニュアルと適用される法律の間に矛盾がある場合には、後に続くものが優先されます。

## Regulatory Information 規制情報

### FCC Information FCC情報

コンプライアンスを担当する当事者によって明示的に承認されていない変更または修正が機器を操作するためのユーザーの権限を無効にする可能性があることに注意してください。

**FCCコンプライアンス：** この装置はテスト済みであり、FCC規則の第15部に従ってクラスBデジタル装置の制限に準拠していることが確認されています。これらの制限は、住宅への設置において有害な干渉から適切に保護するためのものです。この機器は、無線周波数エネルギーを生成、使用、および放射する可能性があります。指示に従って設置および使用されない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置方法で干渉が発生しないという保証はありません。この装置がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合、それは装置の電源を入れたり切ったりすることによって判別できますが、ユーザーは次のうち1つ以上の方法で干渉を取り除こうと試みます。

- 受信アンテナの方向または位置を変える。
- 機器と受信機の距離を離す。
- 受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに機器を接続する。
- 販売店または経験豊富なラジオ/テレビ技術者に相談する。

FCCの条件に従います。

1. この装置は有害な干渉を引き起こさないかもしれません。
2. この装置は、望ましくない操作を引き起こす可能性のある干渉を含む、受信した干渉をすべて受け入れる必要があります。

## EU Conformity Statement EU適合宣言



この製品と（該当する場合）付属のアクセサリも「CE」のマークが付いています。

したがって、適切な調和の取れたヨーロッパ人と EMC指令2014/30 / EU、RoHS指令2011/65 / EUにリストされている規格。2012/19/EU



（WEEE指令）：この記号の付いた製品は、欧州連合で分別されていない自治体廃棄物として処分することはできません。適切にリサイクルするために、この製品を地元の供給業者に返却してください。

同等の新しい機器を購入した場合、または指定された収集場所に廃棄する場合。詳細については、[www.recyclethis.info](http://www.recyclethis.info)を参照してください。



2006/66 / EC（電池指令）：この製品には、EUで分類されていない自治体の廃棄物として処分できない電池が含まれています。特定のバッテリー情報については、製品資料を参照してください。バッテリーにはこの記号が付いています

これには、カドミウム（Cd）、鉛（Pb）、または水銀（Hg）を示す文字が含まれる場合があります。適切にリサイクルするために、バッテリーをサプライヤーまたは指定された収集場所に返却してください。詳細については、[www.recyclethis.info](http://www.recyclethis.info)を参照してください。



## Industry Canada ICES-003コンプライアンス

このデバイスはCAN ICES-3 (B) / NMB-3 (B) 規格の要件を満たしています。

### 安全指導

これらの指示は、ユーザーが製品を正しく使用して危険または財産の損失を回避できるようにするためのものです。

予防策は、「警告」と「注意」に分けられます。警告：警告を無視した場合、重傷を負ったり死亡する可能性があります。

	
<p><b>警告以下の予防措置に従って 予防してください。</b></p> <p><b>重傷または死亡</b></p>	<p><b>意次の注意事項に従って、潜在的な問題を回避してください。</b></p> <p><b>けがや物的損害</b></p>

注意：注意を怠ると、けがや装置の損傷を招く恐れがあります。



## Warnings 警告

- すべてのパスワードおよびその他のセキュリティ設定を正しく設定することは、インストーラーおよび/またはエンドユーザーの責任です。
- 製品を使用する際には、国および地域の電気安全規制を厳守する必要があります。詳細については技術仕様を参照してください。
- 入力電圧は、IEC 60950-1規格に従って、SELV（Safety Extra Low Voltage）と制限付き電源（AC 24 VまたはDC 12 V）の両方を満たす必要があります。詳細については技術仕様を参照してください。
- 1つの電源アダプターに複数の装置を接続しないでください。アダプターが過負荷になると、過熱または火災の原因となることがあります。
- プラグがコンセントにしっかりと接続されていることを確認してください。製品を壁または天井に取り付ける場合は、装置をしっかりと固定してください。
- 装置から煙、臭い、またはノイズが発生した場合は、すぐに電源を切り、電源ケーブルを抜いてからサービスセンター





## 注意事項

- カメラを使用する前に、電源電圧が正しいことを確認してください。
- カメラを落としたり、衝撃を与えないでください。
- センサーモジュールを指で触れないでください。清掃が必要な場合は、少量のエタノールを含むきれいな布を使用して、それをやさしく拭きます。カメラを長期間使用しない場合は、センサーを汚れから保護するためにレンズキャップを交換してください。
- カメラを太陽や極端に明るい場所に向けないでください。ブルーミングや汚れが発生すると（故障ではありません）、同時にセンサの耐久性にも影響を与えます。
- センサーはレーザー光線で焼損する恐れがありますので、使用中のレーザー機器がセンサーの表面に当たらないようにしてください。
- カメラを極端に高温、低温の場所に置かないでください（カメラモデルの末尾に「H」が付いている場合は、動作温度が $-30^{\circ}\text{C}\sim+60^{\circ}\text{C}$ 、または $-40^{\circ}\text{C}\sim+60^{\circ}\text{C}$ になります）。ほこりの多い場所、または湿気の多い場所で、高電磁放射にさらさないでください。
- 熱がこもらないように、動作環境には十分な換気が必要です。
- 使用中はカメラを液体に近づけないでください。
- 納品時は、必ず元の梱包、または同じ質感の梱包で梱包してください。
- 定期的な部品交換：機器のいくつかの部品（電解コンデンサなど）は、平均的な耐用年数に従って定期的に交換する必要があります。平均的な時間は動作環境と使用履歴の違いのため変動するので、定期的なチェック

は有効です。詳細については販売店にお問い合わせください。

●電池を不適切に使用または交換すると、爆発の危険があります。同じまたは同等のタイプのみと交換してください。使用済みの電池は、電池メーカーの指示に従って廃棄してください。

●製品が正常に動作しない場合は、販売店または最寄りのサービスセンターにご連絡ください。カメラを分解しないでください。（許可されていない修理やメンテナンスによって生じた問題については、一切責任を負いません。）



# 目次

<b>1 外観の説明</b> .....	<b>9</b>
<b>2 設置</b> .....	<b>11</b>
2.1 メモリカードの取り付け.....	12
2.2 取り付け準備.....	12
2.3 カメラの取り付け.....	14
2.3.1 天井への取り付け .....	14
2.3.2 壁への取り付け .....	20
2.3.3 ペンダント取り付け .....	21
<b>3 LANでネットワークカメラを設定する</b> .....	<b>23</b>
3.1 配線.....	23
3.2 カメラの起動 .....	24
3.2.1 Webブラウザによるアクティベーション .....	24
3.2.2 SADPソフトウェアによるアクティベーション .....	25
3.3 IPアドレスを変更する .....	27
<b>4 Webブラウザからアクセスする</b> .....	<b>30</b>
<b>5 O Hik-Connect Appによる操作</b> .....	<b>32</b>
<b>6 カメラでHik-Connectサービスを有効にする</b> .....	<b>32</b>
6.1.1 SADPToolを介してHik-Connectサービスを有効にする .	32
6.1.2 WebブラウザでHik-Connectサービスを有効にする.....	33
6.2 Hik-Connectの設定 .....	35
6.3 Hik-Connectにカメラを追加する .....	35
6.4 メモリーカードを初期化する .....	37

# 1 外観の説明

ネットワークドームカメラの概要を以下に示します。

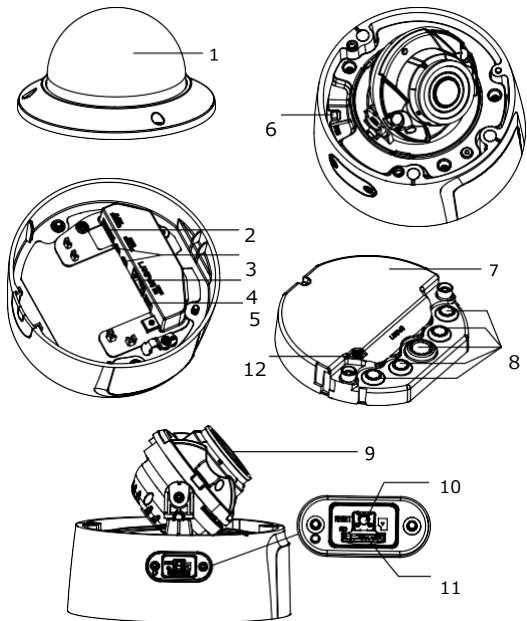


Figure 1-1 ドームカメラの概要

Table 1-1 ドームカメラの概要

No.	Description	No.	Description
1	バブル	7	ジャンクションボックス
2	アラーム入出力	8	シーリングプラグ
3	音声入出力	9	レンズ
4	RJ45イーサネットポート (PoE)	10	リセットボタン
5	電源インターフェース (DC12 V)	11	メモリカードスロット
6	ビデオ出力 (BNC)	12	アースねじ

**Notes:**

- リセットボタンの操作：カメラの電源投入時または再起動時にリセットボタンを約30秒間押します。カメラが【カチカチ】なるまで長押ししてください。ユーザー名、パスワード、IPアドレス、ポート番号などのデフォルト設定を復元します。
- 標準電源は、DC12 VまたはPoE (802.3af) です。

## 2 設置

---

### 始める前に:

- パッケージ内の装置が良好な状態にあり、すべての組み立て部品が含まれていることを確認してください。
- 標準電源は、DC12 VまたはPoE（802.3af）です。電源がカメラと一致していることを確認してください。
- インストール中は、関連するすべての機器の電源が切れていることを確認してください。
- 設置環境については製品の仕様を確認してください。
- 壁がカメラとブラケットの4倍の重量に耐えるのに十分な強さであることを確認してください。
- IRをサポートするカメラでは、IRの反射を防ぐために次の注意事項に注意する必要があります。
- ドームカバーにほこりやグリースが付着すると、IR反射が発生します。設置が完了するまでドームカバーフィルムを外さないでください。ドームカバーにほこりや油が付いている場合は、清潔な柔らかい布とイソプロピルアルコールでドームカバーを拭いてください。
- カメラレンズに近すぎる反射面がないことを確認してください。カメラからのIR光はレンズに反射して反射する可能性があります。

- レンズをIR LEDから隔離するために、レンズの周囲のフォームリングを気泡の内面にぴったりと合わせます。フォームリングとドームカバーがシームレスに取り付けられるように、ドームカバーをカメラ本体に固定します。

## 2.1 メモリカードの取り付け

### Steps:

1. メモリカードスロットカバーのネジを緩めます。

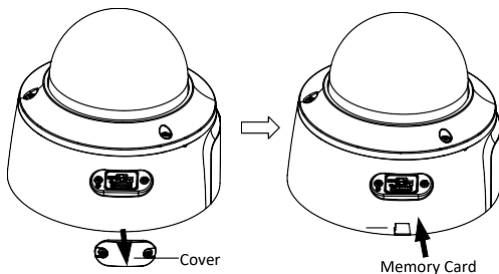


Figure 2-1 メモリカードを取り付ける

2. メモリカードをメモリカードスロットに押し込みます (オプション)
3. メモリカードを取り外すには、押して取り出します。
4. カバーを元に戻します。



## 2.2 取り付け準備

### Purpose:

カメラを取り付けるためにカメラを分解します。

### Steps:

1. カメラ本体を持ち上げて、ジャンクションボックスとアダプタープレートを分離します。
2. ジャンクションボックスとアダプタープレートを分離します。
3. バブルを外します。

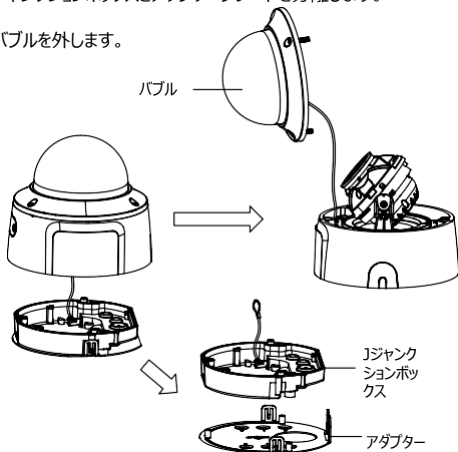


Figure 2-2 カメラを分解する

## 2.3 カメラの取り付け

### 2.3.1 天井への取り付け

#### 始める前に:

設置前にケーブル配線を接続します。

このカメラシリーズは天井と側面のアウトレットを通してケーブル配線をサポートします。

- 天井を貫通する：天井に穴を開け、ケーブルを事前に配線する必要があります。
- 側面のコンセントを通してコンジットの有無にかかわらずケーブルを配線することができます。

#### Steps:

1. アダプタープレートの2番のネジ穴に従って、希望の取り付け位置に4個のネジ穴を付けます。

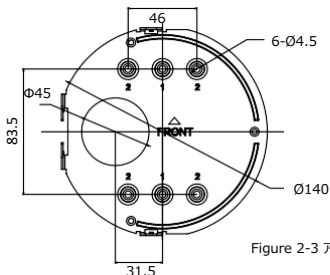


Figure 2-3 アダプタープレート

2. (不要な場合は先に進みます) ケーブルをコンジットに通します。

- 1). 付属のコンジットジョイントをコンジットにネジ止めします。

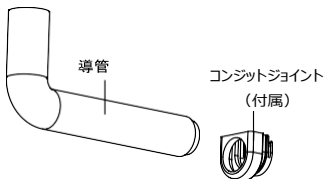


Figure 2-4 コンジットジョイントをコンジットに接続

- 2). アダプタープレートをコンジットジョイントに取り付ける。

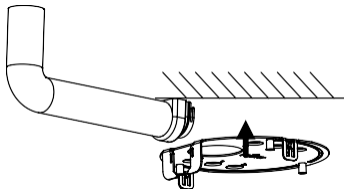


Figure 2-5 コンジットを設置する

付属の4本のネジでアダプタープレートを天井に固定します。

**Note:**

セメント天井には拡張ネジを使用し、木製天井にはセルフタッピングネジを使用します。

2. ケーブルをジャンクションボックスに通します。

1) ジャンクションボックスのシーリングプラグを突き刺します。

ケーブルをシールプラグに通します。

**Note:**

RJ45ネットワークインターフェースには、付属のケーブル配線ツールを使用してください

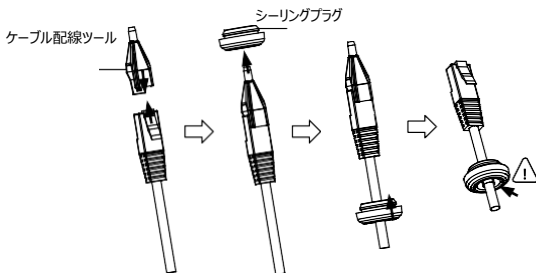


Figure 2-6 シーリングプラグを介してルータRJ45ネットワークインターフェイス

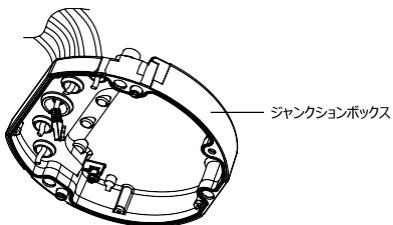


Figure 2-7 ジャンクションボックスを介してケーブルを配線する

2. ジャンクションボックスとアダプタープレートとの「FRONT」マークを合わせます。
3. 3本のネジでジャンクションボックスをアダプタープレートに固定します。

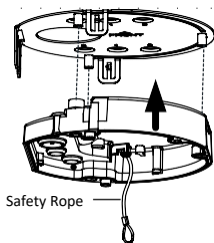


Figure 2-8 ジャンクションボックスを取り付ける

4. カメラ本体を安全ロープに掛けます。
5. ケーブルをカメラ底面の対応するプラグに接続します。

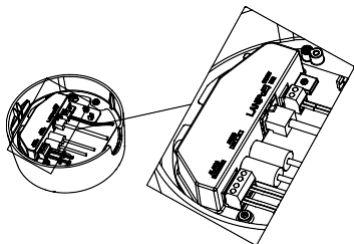


Figure 2-9 ケーブルを接続する

6. 3本のネジでカメラ本体をジャンクションボックスに固定します。

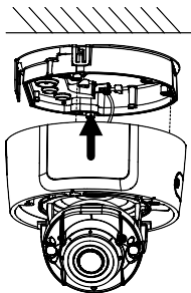


Figure 2-10 カメラ本体を固定する

7. 監視角度を調整します。

- 1). カメラをモニターに接続するには、付属のBNCビデオ出力ケーブルを使用します。カメラのライブ画像を取得するには、カメラの電源を入れます。

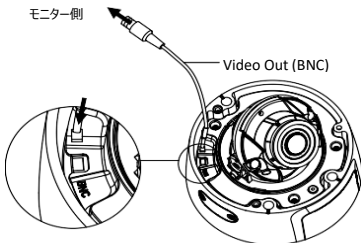


Figure 2-11ビデオ出力を接続

- 2). レンズを持って角度を調整します。

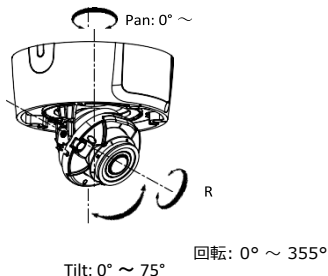


Figure 2-12 監視角度を調整する

8. 保護フィルムをはがし、バブルをカメラ本体にねじ込みます。

## 2.3.2 壁への取り付け

### 始める前に:オプション

壁掛け用ブラケットはパッケージに含まれていません。この取り付けタイプを選択した場合は、最初にブラケットを用意する必要があります。以下に示す壁取り付け用ブラケットは、デモンストレーション用です。

#### Note:

壁掛け用ブラケットを選ぶときは、カメラのアダプタープレートに合ったキャップのサイズに注意を払う必要があります。図2-3を参照してください。

#### Steps:

1. ケーブルを配線し、壁掛け用ブラケットを取り付けます。
2. キャップをブラケットに取り付けます。キャップを固定ネジで固定します。

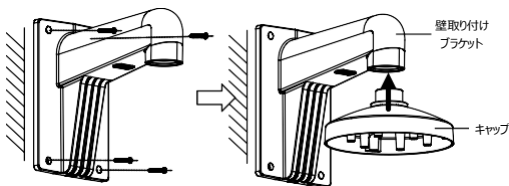


Figure 2-13 壁面取り付けブラケットを取り付ける

3. アダプタープレートのネジ穴をキャップの対応するネジ穴に合わせます。



4. ケーブルをアダプタープレートのケーブル穴に通し、アダプタープレートをキャップに固定します。

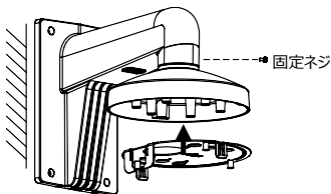


Figure 2-14 アダプタープレートをブラケットに取り付ける

5. セクション2.3.1天井への取り付けの手順4から手順10を繰り返して、カメラの取り付けを完了します。

### 2.3.3 ペンダント取り付け

#### 始める前に:オプション

吊り下げ金具はパッケージに含まれていません。この取り付けタイプを選択した場合は、最初にブラケットを用意する必要があります。以下に示されている吊り下げ式取り付けブラケットは、デモンストレーション用です。

#### **Note:**

ペンダントマウントブラケットを選択するときは、カメラのアダプタープレートと一致する必要があるキャップのサイズに注意を払う必要があります。

Figure 2-3を参照してください。

**Steps:**

1. ケーブルを配線して、ペンダント取り付けブラケットを取り付けます。
2. キャップをブラケットに取り付けます。キャップを固定ネジで固定します。

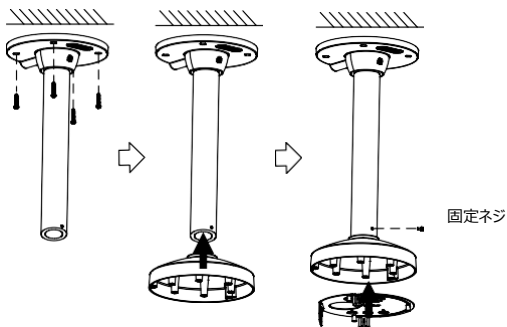


Figure 2-15 ペンダントマウントブラケットを取り付ける

3. アダプタープレートのネジ穴をキャップの対応するネジ穴に合わせます。
4. アダプタープレートのケーブル穴を通してケーブルを配線し、アダプタープレートにケーブルを固定します。
5. セクション2.3.1天井への取り付けの手順4から手順10を繰り返して、カメラの取り付けを完了します。

## 3 LANでネットワークカメラを設定する

### Note:

インターネットアクセスを伴う本製品の使用がネットワークセキュリティ上の危険にさらされる可能性があることをご理解ください。ネットワーク攻撃や情報漏洩を防ぐために、あなた自身の保護を強化してください。

製品が正しく機能しない場合は、販売店または最寄りのサービスセンターに連絡してください。

### 3.1 配線

次の図に従って、カメラをネットワークに接続してください。

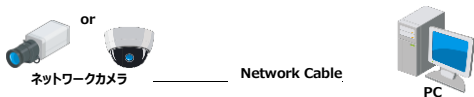


Figure 3-1 直接接続する

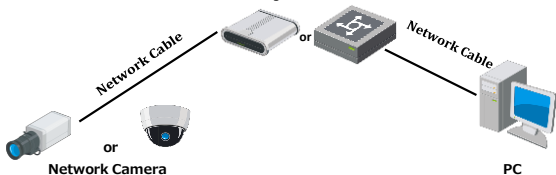


Figure 3-2 スイッチまたはルーターを介した接続

## 3.2 カメラの起動

カメラを使用する前に、まず強力なパスワードを設定してカメラを有効にする必要があります。

Webブラウザによるライセンス認証、SADPによるライセンス認証、およびクライアントソフトウェアによるライセンス認証はすべてサポートされています。カメラアクティベーションを紹介する例として、SADPソフトウェアによるアクティベーションとWebブラウザによるアクティベーションを取ります。

### **Note:**

クライアントソフトウェアによるアクティベーションについては、ネットワークカメラのユーザーマニュアルを参照してください。

### 3.2.1 Webブラウザを介したアクティベーション

#### **Steps:**

1. カメラの電源を入れます。カメラをコンピュータまたはコンピュータが接続しているスイッチ/ルーターに接続します。
2. WebブラウザのアドレスバーにIPアドレスを入力し、[Enter]を押してアクティベーションインターフェイスを開きます。

#### **Notes:**

- 本機の初期設定のIPアドレスは192.168.1.64です。
- コンピュータとカメラは同じサブネット内で配線します。
- カメラの設定でDHCPを有効にしている場合は、SADPソフトウェ

アを使用してIPアドレスを検索します。

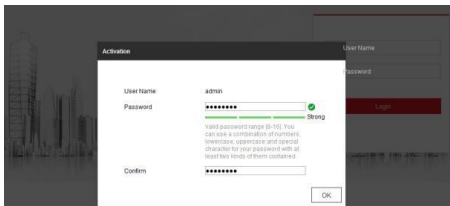


Figure 3-3 アクティベーションインターフェイス (Web)

3. パスワードを作成し、パスワードフィールドにパスワードを入力します。



**推奨される強力なパスワード**– 製品のセキュリティを強化す

るために、強力なパスワードを作成することをお勧めします

(大文字、小文字、数字、特殊文字を含む8文字以上)

また、特にセキュリティの高いシステムでは、パスワードを定期的に再設定することをお勧めします。毎月または毎週パスワードを再設定すると、製品の保護に役立ちます。

4. パスワードを確認します。
5. [OK]をクリックしてパスワードを保存し、ライブビューインターフェイスに入ります。

### 3.2.2 SADPToolソフトウェアによるライセンス認証

SADPToolソフトウェアは、オンラインデバイスの検出、IPアドレスの確認、

およびIPアドレスの再設定が出来ます。

付属のディスクまたは公式WebサイトからSADPソフトウェアを入手し、プロンプトに従ってSADPをインストールします。

カメラをアクティブにするため手順に従ってください

### Steps:

1. SADPソフトウェアを実行してオンラインデバイスを検索します。
2. 機器一覧から機器の状態を確認し、使用していない機器を選択してください。

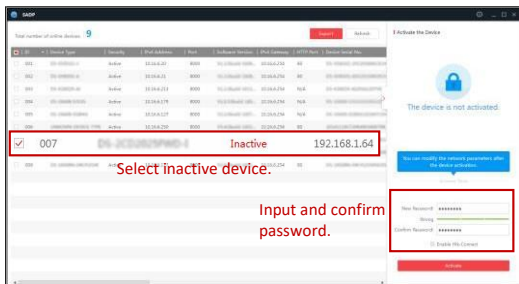


Figure 3-4 SADPToolインターフェース

3. パスワードフィールドに新しいパスワードを作成して入力し、パスワードを確認します。



**推奨される強力なパスワード**– 製品のセキュリティを強化するために、自分で選んだ強力なパスワードを作成することをお勧めします（大文字、小文字、数字、特殊文字を含む8文字以上を使用）。また、特にセキュリティの高いシステムでは、パスワードを定期的に再設定することをお勧めします。毎月または毎週パスワードを再設定すると、製品の保護に役立ちます。

**Note:**

アクティベーション中にデバイスのHik-Connectサービスを有効にできません。詳細は5.1を参照してください。

4. [アクティブ化]をクリックしてアクティブにします。
5. 起動が完了したかどうかはポップアップウィンドウで確認できます。ライセンス認証に失敗した場合は、パスワードが要件を満たしていることを確認してから、もう一度やり直してください。

### 3.3 IPアドレスを変更する

**Purpose:**

LAN（Local Area Network）経由でカメラを表示および設定するには、ネットワークカメラをPCと同じサブネットに接続する必要があります。

SADPソフトウェアまたはクライアントソフトウェアを使用して、デバイスのIPアドレスを検索して変更します。IPアドレスの変更をする例として、SADPソフトウェアによるIPアドレスの変更方法があります。

## Steps:

1. SADPソフトウェアを実行します。
2. アクティブな機器を選択します。
3. IPアドレスを手動で変更するか、[DHCPを有効にする]チェックボックスをオンにして、デバイスのIPアドレスをコンピュータと同じサブネットに変更します。

**Modify Network Parameters**

Enable DHCP

Enable Hik-Connect

Device Serial No.:

IP Address:

Port:

Subnet Mask:

Gateway:

IPv6 Address:

IPv6 Gateway:

IPv6 Prefix Length:

HTTP Port:

Security Verification

Admin Password:

[Modify](#)

[Forgot Password](#)

Figure 3-5 IPアドレスを変更する



**Note:**

アクティベーション中にデバイスのHik-Connectサービスを有効にできません。詳細は5.1を参照してください。

4. 管理者パスワードを入力し、[変更]をクリックしてIPアドレスの変更を有効にします。

バッチIPアドレスの変更はSADPによってサポートされています。

## 4 Webブラウザからアクセスする

---

### システム要件：

オペレーティングシステム：Microsoft Windows XP SP1以降のバージョン  
CPU：2.0 GHz以上

RAM：1G以上

ディスプレイ：1024×768以上の解像度

Webブラウザ：Internet Explorer 8.0以上のバージョン

Apple Safari 8.0以上のバージョン

Mozilla Firefox 30.0～51

Google Chrome 31.0～44

### Steps:

1. Webブラウザを開きます。
2. ブラウザのアドレスバーにネットワークカメラのIPアドレスを入力し、Enterキーを押してログインインタフェースに入ります。

### **Note:**

デフォルトのIPアドレスは192.168.1.64です。IPアドレスをコンピュータと同じサブネットに変更して使用してください。

3. ユーザー名とパスワードを入力します。
4. 管理ユーザーは、デバイスアカウントとユーザー/オペレータの権限を正しく設定する必要があります。不要なアカウントとユーザー/オペレータの権限を削除します。

**Note:**

管理ユーザーが7回連続して失敗したパスワード試行（ユーザー/オペレーター用に5回）を実行すると、デバイスのIPアドレスがロックされます。



Figure 4-1 ログインインタフェース

5. ライブビデオを見る場合プラグインをインストールします。インストールの指示に従ってプラグインをインストールします。

**Note:**

プラグインを終了するには、Webブラウザを閉じる必要があります。

[Please click here to download and install the plug-in. Close the browser when installing the plug-in.](#)

Figure 4-2 プラグインをダウンロードする

6. プラグインのインストール後にWebブラウザを再度開き、手順2～4を繰り返してログインします。

## 5 Hik-Connect Appによる操作

---

### **Purpose:**

Hik-Connectはモバイル機器用のアプリケーションです。アプリを使用すると、カメラのライブ画像を表示したり、アラーム通知を受信したりできます。

### **Note:**

Hik-Connectサービスは特定のカメラモデルではサポートされていません。

### 5.1 Hik-Connectサービスを有効にする

#### **Purpose:**

サービスを利用する前に、Hik-Connectサービスを有効にしてください。

SADPソフトウェアまたはWebブラウザを介してサービスを有効にできます。

#### **Steps:**

1. Hik-Connectを有効にするのチェックボックスをオンにします。:
  - 1). カメラの起動中に「デバイスを有効にする」ページについては、3.2.2を参照してください。
  - 2). またはIPアドレスの変更中に[ネットワークパラメータを変更する]ページが表示される場合は、3.3を参照してください。
2. 確認コードを作成するか、確認コードを変更します。

Tips

To enable Hik-Connect service, you need to create a verification code or change the verification code.

Verification Code

6 to 12 letters or numbers, case sensitive. You are recommended to use a combination of no less than 8 letters or numbers.

Confirm Verification Code

The Hik-Connect service will require internet access. Please read the ["Terms of Service"](#) and ["Privacy Policy"](#) before enabling the service.

Confirm Cancel

Figure 5-1 検証コード設定 (SADP)

**Note:**

Hik-Connectアプリにカメラを追加するときに確認コードが必要です。

3. クリックして[利用規約]と[プライバシーポリシー]を読みます
4. 設定を確認します。

### 5.1.1 WebブラウザでHik-Connectサービスを有効にする

#### 始める前に:

サービスを有効にする前に設定を有効にする必要があります。3.2を参照してください。

#### Steps:

1. Webブラウザを介してカメラ設定画面にアクセスします。4章を参照してください。
2. ネットワークのプラットフォームアクセス設定インターフェイスを表示させます。

設定>ネットワーク>詳細設定>プラットフォームアクセス

Enable

Platform Access Mode  ▼

Server IP   Custom

Register Status  ▼

Verification Code  ▶

6 to 12 letters (a to z, A to Z) or numbers (0 to 9), case sensitive. You are recommended to use

Figure 5-2 プラットフォームアクセス設定 (Web)

3. Hik-Connectとしてプラットフォームアクセスモードを選択します
4. 有効のチェックボックスをチェックします。
5. ポップアップウィンドウで[利用規約]と[プライバシーポリシー]をクリック

クして読みます。

6. 確認コードを作成するか、カメラの確認コードを変更します。

**Note:**

Hik-Connectアプリにカメラを追加するときに確認コードが必要です。

7. 設定を保存します。

## 5.2 Hik-Connectの設定

### Steps:

1. App StoreまたはGoogle Play™で「Hik-Connect」を検索して、Hik-Connectアプリをダウンロードしてインストールします。
2. アプリを起動してHik-Connectユーザーアカウントを登録します。
3. 登録後にHik-Connectアプリにログインします。

## 5.3 Hik-Connectにカメラを追加する

### 始める前に:

Hik-Connectアカウントに追加する前に、カメラでHik-Connectサービスを有効にする必要があります。5.1を参照してください。

### Steps:

1. ネットワークケーブルを使用してカメラをルーターに接続します。



Figure 5-3 ルーターを接続する

### Note:

カメラをネットワークに接続した後、Hik-Connectアプリを使用してカメラを操作する場合は1分程経ってから操作してください。



2. Hik-Connectアプリで、右上隅の「+」をタップしてからカメラのQRコードをスキャンしカメラを追加します。

QRコードは、カメラまたはパッケージ内のカメラのクイックスタートガイドの表紙に記載されています。

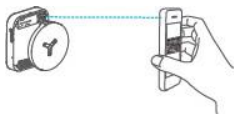


Figure 5-4 QRコードをスキャン

**Note:**

IQRコードが見つからない、またはぼやけすぎて認識できない場合は、アイコンをタップしてカメラのシリアル番号を入力してカメラを追加することもできます。

3. カメラの確認コードを入力してください。

NVRのカメラ映像を確認するにはNVRのQRコードを読み込みます。

**Note:**

- 必要な確認コードは、カメラでHik-Connectサービスを有効にしたときに作成または変更したコードです。
  - 確認コードを忘れた場合は、Webブラウザを介してプラットフォームアクセス設定ページで現在の確認コードを確認できます。
4. プロンプトに従ってネットワーク接続を設定し、カメラをHik-Connectアカウントに追加します。

## 5.4 メモリーカードを初期化する

### **Steps:**

Cデバイス設定インターフェイスの[ストレージステータス]をタップして、メモリーカードのステータスを確認します。

メモリーカードのステータスが「未初期化」と表示されている場合は、をタップして初期化します。その後、状況は「正常」に変わります。動き検知などのイベントトリガービデオをカメラに記録することができます。

## 製品保証書

製品名 屋外ハンダドームカメラ

型名 DS-2CD2725FWD-IZS

シリアルNo. \_\_\_\_\_

設置年月日                      年   月   日 \_\_\_\_\_

本書は上記製品に万一故障が発生した場合に、下記記載内容により無償修理を保証するものです。

### ( 無料修理規定 )

- 1) 無料保証期間は、お買い上げ時より1年間となります。
  - 2) 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害について当社はその責任を、負わないものとします。
  - 3) 取扱説明書、その他説明書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理を致します。
    - ( 1 ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店へお問い合わせ下さい。
    - ( 2 ) 保証期間内でも次の場合には原則として有料となります。
      - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障及び損傷。
      - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
      - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、誘導雷、その他天災地変、及び公害、塩害、電圧異常指定外の使用電源などによる故障および損傷。
      - (ニ) 車両、船舶に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
      - (ホ) コンピューターウイルスによって生じた故障、および損傷。
      - (ヘ) 本製品に接続している当社指定以外の機器、消耗品に起因する故障および損傷。
      - (ト) 本書のご提示がない場合。
      - (チ) 本書に設置年月日、販売店の記入のない場合。
  - 4) 記憶装置 (ハードディスク・DV・SDカード等) に記憶されたデータは故障や障害の原因にかかわらず保証致しかねます。
  - 5) 本書は日本国内においてのみ有効です。
- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店へお問い合わせ下さい。





[www.hikvision.com](http://www.hikvision.com)